

2025 年7月9日

TIME誌「World's Most Sustainable Companies of 2025」に選出

第一生命ホールディングス株式会社(代表取締役社長 グループ CEO: 菊田 徹也、以下「当社」)は、米国 TIME 誌の「World's Most Sustainable Companies of 2025」(世界で最もサステナブルな企業 2025)に選出されましたので、お知らせします。

1. 「World's Most Sustainable Companies of 2025」の概要

「World's Most Sustainable Companies of 2025」は、米国のニュースメディア TIME 誌とドイツの統計データ会社 Statista 社が共同で、5,000 社を超える企業の中から、サステナビリティ観点におけるリーディングカンパニー上位 500 社を選出したものです。そのうち日本企業は 39 社が選定されており、当社は銀行・保険・金融サービス業界でトップに位置付けられています。

本ランキングの企業選出においては、サステナビリティに関連するコミットメントや透明性のある情報開示など 20 以上のサステナビリティに関連する重要指標で評価されます。

詳細は次の URL をご参照ください。

TIME 誌 World's Most Sustainable Companies of 2025 (英語)

<https://time.com/collection/worlds-most-sustainable-companies-2025/>

2. 第一生命グループのサステナビリティに関する取組みについて

当社グループは、社会における存在意義を表すグループパーパス「共に歩み、未来をひらく 多様な幸せと希望に満ちた世界へ」のもとで、社会とともに歩み、未来をひらく存在でありたいと考えています。パーパスの実現の根幹にあるのは持続可能な社会であると考え、当社グループが重点的に取り組むべき社会課題として4つの「コア・マテリアリティ¹」を定義しています。

当社グループは、これからもサステナブルな社会の実現に向けて、地球環境、地域・社会の課題解決につながる価値をお届けしていきます。

当社グループの取組みの詳細については、当社サステナビリティレポート 2024 を次の URL からご覧ください。

https://www.dai-ichi-life-hd.com/sustainability/report/2024/pdf/index_001.pdf

¹ 当社グループでは、以下の4つを優先的に取り組む重要課題(コア・マテリアリティ)として設定しています。

「Financial Well-being for All(すべての世代を支える金融サービスの提供)」、「Healthy People and Society(一人ひとりの Well-being と健全な社会への貢献)」、「Green Leadership(環境課題への戦略的対応)」、「Proactive Governance and Engagement(経営基盤の強化と社員・多様なステークホルダーとの積極的な向き合い)」